

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 19 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '高齢者学級事業' and '生涯学習・芸術文化活動の推進'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像), ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes implementation details for '令和3年度実施'.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and ④-⑥各指標. Includes data for '学習会等開催回数', '市内在住の65歳以上', and '学習を通して、豊かな心と生きがいつくりの場を創出する'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts (事業費) for 02, 03, 04, 05, and 06 years. Includes categories like 国庫支出金, 事業費計(A), and 正規職員従事人数.

Table comparing 03年度事業費実績 (千円) and 04年度事業費予算 (千円). Includes items like 07 報償費, 10 需用費, 13 使用料及び賃借料, and a total of 600.

事務事業名	高齢者学級事業	事務事業No.	20201000609	所属課	生涯学習課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
高齢者が生きがいを持って豊かな生活をするために、昭和40年ごろに始まったと思われる。学級開始当時の対象者は60歳以上であったが、現在は65歳以上を対象としている。 今までは旧真壁町地区の市民を対象に募集をかけていたが、令和3年度より参加対象を岩瀬・大和地区の市民にも拡大した。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
学級生（対象者）には、陶芸や移動教室が大変好評である。 しかし、社会福祉協議会においても高齢者を対象とした事業（高齢者クラブ）を開催しており、対象者の中には異なる二つの事業を混同してしまっている方も見受けられる。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 高齢者の生涯学習・芸術文化活動の充実に結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 高齢者が生きがいを持って生活することにより、豊かな人生を送れる。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 広報紙で募集をかけて、参加対象者を市内全域の高齢者としたことで、多くの市民に当事業を周知することができた。しかし、まだ参加者が少ないため、募集方法や学級内容を検討したい。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 高齢者が生きがいを感じて生活するための学習の機会がなくなってしまう。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合） <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 具体的な手段、事務事業名 社会福祉協議会の事業に高齢者の健康づくりを目的とした事業があるものの、本事業では新たな知識や技術を学んで生活を豊かにすることを目的としているため、統合は難しい。
効率性	⑥事業費・人件費の削除余地（成果を下げずに事業費を削除できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 移動学習等では参加者より材料費を徴収している。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 募集対象が65歳以上の市民となっており、広報紙で周知し募集している。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	高齢者学級は好評である。 社会福祉協議会の事業と区別する内容にシフトしていることは好評で、さらに健康と学習の棲み分けを意識した学級内容に改善したい。																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 課題：高齢者が意欲を示すような学習内容になっているかを見直す。 解決策：高齢者のアンケートから新しい学習内容になってよかったとの声と、以前は内容がいつも同じでマンネリ化していたとの声もあったので、昨年度に続き新しい学級内容を取り入れていきたい。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○	×																				
	低下		×	×																				
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果																						
		⑤																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） B：継続（改革改善を行う） C：終了、廃止、休止 D：2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認